

もいかわ通信

平成25年度 第14号 3月 3日 発行
岩手河川国道事務所
盛岡出張所
〒020-0862
盛岡市東仙北一丁目11-11
TEL 019-636-0444
FAX 019-636-1047



樋門樋管の操作員講習会を実施



～知識・技術の向上を図る～

河川が氾濫（はんらん）しないよう、いつも水門を守っている水閘門操作員さんの講習会が、2月14日におこなわれました。

去年は度重なる大雨により、河川の増水も多かったのですが、操作員さんが昼夜を問わず樋門樋管を操作してくださったおかげで、付近の被害を最小限にとどめる事ができました。

講習会には、出張所管内の操作員さん73名が参加し、熱心にメモを取ったり質問したりと、知識や技術の向上を図りました。

暖かくなってくると、雪解け水による河川の増水も予想されます。備えあれば憂いなしということわざのように、操作員としての意識をさらに高めた講習会となりました。



平成25年度に就任した操作員さんを紹介。



業務についての質疑応答中。真剣に業務に取り組んでいます。



雫石川 公募伐採箇所がきれいに！



昨年12月、岩手河川国道事務所では、雫石川杜の大橋付近の樹木伐採を行ってくださる方を公募し、抽選で11人の方に区画を割り振りました。

実際の作業は、木の葉が落ち洪水の危険も少ない、1月の中旬から入りました。現在はだいぶ伐採が進み、去年までの河川敷とはがらりと違った姿を見せています。

なかには幹の太さが直径約70cm以上の、大木が割り当たった区画もありました。作業した方は木が倒れる方向を的確に判断し、チェーンソーで切れ目を二方向から入れ、倒す準備をします。まもなく地響きとともに、バキバキと音を立てて大木が倒れる姿はすごい迫力です。

杜の大橋の伐採作業は三月で終了となりますが、今後もこのような公募による伐採ができればと考えています。

伐採を行っていただく前と伐採後の写真です。生き茂った樹木でジャングルの様でしたが、現在は本来の河川敷の姿が現れ、見通しも抜群です。



杜の大橋下 平成25年7月撮影



杜の大橋下 平成26年2月撮影



樹齢40年のヤナギの大木を伐採した直後の様子。

